

橋本市コミュニティバスの利便性向上施策実施について

1. バスロケーションシステムの導入について

バス車内に GPS を搭載し、利用者がインターネットを通じて視覚的にコミュニティバスの現在地を知ることができるようになります。

状況に応じた運行情報をリアルタイムで確認が行えるようになります。(災害時の運休情報や道路交通状態による遅延情報等)

運用開始スケジュール

6 月～7 月中 各バス停にアクセス用の QR コード掲示作業

8 月広報及び市 HP にて周知

2. 乗降者情報取得センサーの搭載及び橋本市地域公共交通計画の改訂について

令和 8 年2月16日以降のバス停ごとの乗降者情報を取得しています。

今後、橋本市地域公共交通計画が令和 10 年 3 月で計画期間満了を迎えるため、令和 8 年度から改訂案作成を開始し、令和 9 年度に改訂を実施するにあたり、情報を利用する予定です。計画の改訂にあたっては、当初計画策定時と同じく橋本市地域公共交通計画改訂ワーキングチームを設置し、行う予定です。

改訂スケジュール

令和 8 年 6 月 橋本市生活交通ネットワーク協議会

本年度 第 1 回地域公共交通計画改訂ワーキングチーム会議

↓ 改訂案の作成

令和 9 年度 橋本市生活交通ネットワーク協議会

令和 10 年 3 月 橋本市地域公共交通計画改訂